

8 環境に及ぼす影響の内容及び程度並びにその評価

8.6 廃棄物

8.6 廃棄物

8.6.1 現況調査

8.6.1.1 特別管理廃棄物の状況

(1) 撤去建造物内に存在する特別管理廃棄物の状況

平成22年度に実施した現在稼働中の第一プラントにおけるアスベスト調査の結果は、表 8.6-1 及び表 8.6-2に示すとおりである。

なお、未測定箇所については、今後、解体工事までに実施する。

表 8.6-1 アスベスト調査結果（第一プラント：定性調査）

No.	施設名称	採取場所	階	採取箇所	判定	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トリモライト/ アケチライト	アンソファライト
1	危険物庫	出入口	1	庇上げ裏	石綿を0.1%超えて含有	検出	不検出	不検出	不検出	不検出
2		屋根	1	鼻・つのかくし	石綿を0.1%超えて含有	検出	不検出	不検出	不検出	不検出
3	選別棟	内壁	1	腰壁	石綿を0.1%超えて含有	検出	不検出	不検出	不検出	不検出
4		出入口	1	庇上げ裏	石綿を0.1%超えて含有	検出	不検出	不検出	不検出	不検出
5		外壁	1	外壁	石綿を0.1%超えて含有	検出	不検出	不検出	不検出	不検出
6	新倉庫棟	屋根	1	屋根	石綿を0.1%超えて含有	検出	不検出	不検出	不検出	不検出
7	アルミ圧縮成形及び貯留棟	制御室	2	内壁	石綿を0.1%超えて含有せず	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
8		出入口	1	庇上げ裏	石綿を0.1%超えて含有せず	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

8.6 廃棄物（資料編）

表 8.6-2 アスベスト調査結果（第一プラント：計数表）

No.	施設名称	採取場所	階	採取箇所	クリソタイル (本)	アモサイト (本)	クロシドライト (本)	トリモライト/ アキチノライト (本)	アンソファイト (本)
1	危険物庫	出入口	1	庇上げ裏	14	0	0	0	0
2		屋根	1	鼻・ つのかくし	12	0	0	0	0
15	選別棟	内壁	1	腰壁	12	0	0	0	0
16		出入口	1	庇上げ裏	8	0	0	0	0
17		外壁	1	外壁	14	0	0	0	0
18	倉庫棟	屋根	1	屋根	9	0	0	0	0

8.6.2 予測

8.6.2.1 工事の施行中

(1) 解体工事に伴う廃棄物の排出量

解体工事に伴う廃棄物の排出量（施設ごと）の推定結果は、表 8.6-3に示すとおりである。

表 8.6-3 解体工事に伴う廃棄物の排出量（施設ごと）

種類	合計		・汚水処理施設 ・アルミ圧縮成型及び貯留棟 ・新倉庫棟	・コンテナヤード、鉄分貯留ヤード、不燃サイロ他跡地 ^{注2)}	・修理棟 ・選別棟 ・アルミ搬送設備棟	・倉庫棟等 ・破砕機基礎 ^{注3)}	・受入貯留ヤード(第1プラント側) ・受入貯留ヤード(第2プラント側)屋根・壁解体	・計量棟(区収不燃ごみ受入ゲート・持込ゲート)、変電所	単位体積重量 (t/m ³)			
	重量 (t)	体積 (m ³)	体積 (m ³)	体積 (m ³)	体積 (m ³)	体積 (m ³)	体積 (m ³)	体積 (m ³)				
コンクリート塊	18,230.58	10,128.10	809.50	2,387.30	830.40	1,141.70	4,371.40	587.80	1.80	①		
その他がれき類	6,544.24	3,635.69	2,279.88	634.01	401.59	93.98	0.00	226.23	1.80	①		
木くず	0.64	1.27	0.53	0.00	0.00	0.00	0.00	0.74	0.50	①		
その他分別廃棄物	金属くず	4,330.05	3,831.90	257.50	284.70	339.10	126.20	2,642.60	181.80	1.13	②	
	廃プラスチック類	2.08	5.94	1.84	0.00	1.16	0.15	0.00	2.79	0.35	①	
	ガラスくず及び陶磁器くず	ボードくず以外	7.16	7.16	0.58	0.00	3.35	0.31	0.00	2.92	1.00	②
		ボードくず	25.66	32.07	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	31.90	0.80	①
建設混合廃棄物	118.53	395.11	3.11	0.00	213.51	8.00	0.00	170.49	0.30	①		
合計	29,258.94	18,037.24	3,353.11	3,306.01	1,857.01	1,374.54	7,014.00	1,204.67	—	—		

注1) ①：「平成30年度 建設副産物実態調査 利用量・搬出先調査」（平成30年度 国土交通省）

②：「産業廃棄物管理票に関する報告書及び電子マニフェストの普及について（通知）」（平成18年12月27日 環境省）

注2) 選別棟～新倉庫棟・アルミ圧縮成型及び貯留棟の中間付近にある空地部分を示す。

注3) 倉庫棟の近傍ある設備機器の基礎を示す。

(2) 解体工事及び建設工事に伴う廃棄物の再資源化率

解体工事及び建設工事に伴う廃棄物の再資源化率は、表 8.6-4に示すとおり、直近で解体工事及び建設工事を行った杉並清掃工場建替事業の事後調査報告書より求めた再資源化率とした。

表 8.6-4 解体工事及び建設工事に伴う廃棄物の再資源化率

種類	単位	杉並清掃工場建替事業			
		排出量	再利用量	再資源化率 (%)	
コンクリート塊	t	86,763	86,723	100	
その他がれき類	t	10,205	10,058	99	
木くず	t	1,045	1,044	100	
その他分別廃棄物	金属くず	t	10,621	10,621	93
	廃プラスチック類	t	787	657	
	ガラスくず及び陶磁器くず	t	3,215	2,379	
	紙くず	t	332	326	
	繊維くず	t	6	6	
建設混合廃棄物	t	308	259	84	
汚泥	m ³	16,627	16,597	100	
建設発生土	m ³	68,296	68,287	100	

注1)再資源化率を使用した杉並清掃工場の概要は以下のとおりである。

・杉並清掃工場(用途：清掃工場、構造：SRC造、処理能力：600t/日)

注2)排出量及び再利用量は解体工事と建設工事の合計である。

資料)「事後調査報告書(工事の施行中その1～その5)-杉並清掃工場建替事業-」
(平成26～30年、東京二十三区清掃一部事務組合)

